

レーティングの結果

事後評価結果に基づきレーティングを実施しています。

当行では、2004年度公表の個別事後評価より、「A(非常に満足)」、「B(満足)」、「C(概ね満足)」、「D(不満足)」の4段階でレーティングを行っています。レーティングでは、事業の①妥当性、②有効性(インパクト)、③効率性、④持続性について個別に評価し、その結果をもとにレーティング・フローチャート(次ページ参照)に従い、総合評価を行っています。

レーティングは、評価結果をわかりやすく表すだけでなく、その結果

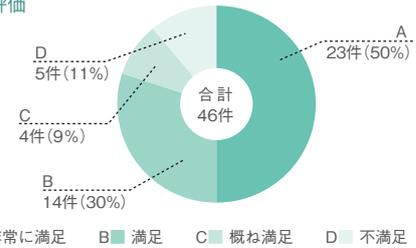
を踏まえた開発事業を改善するための施策・検討に活用できる手段です。しかし、レーティングは事業のすべてを包括的に反映しているわけではないので、その結果のみが過度に強調されることは好ましくないと考えています。2007年度公表の対象事業46件では、Aが23件(50%)、Bが14件(30%)、Cが4件(9%)、Dが5件(11%)となりました。下記の46事業の事後評価概要はP.65～110をご参照ください。

レーティング結果

No.	国名	事業名	妥当性	有効性	効率性	持続性	総合
1	タイ	農業セクターローン	b	a	b	a	B
2		電力消費効率促進事業	a	a	b	a	A
3		ラムタコン揚水式水力発電所建設事業	a	a	b	b	B
4		ワットナコンイン橋および付帯道路建設事業(1)(2)	a	a	b	a	A
5	インドネシア	スラバヤ都市環境改善事業(1)	a	a	c	b	C
6		12州橋梁修復事業	a	a	b	b	B
7		高等人材開発事業(2)	a	a	b	b	B
8		小規模灌漑管理事業(3)	a	a	b	a	A
9	フィリピン	日比友好道路修復事業(1)(2)	a	a	b	a	A
10		海上安全整備事業(2)	a	a	b	b	B
11		航空保安施設近代化事業(3)	a	a	c	b	C
12		レイターボホール連結送電線事業	a	a	b	a	A
13	モンゴル	ルソン系統民生支援送電線関係事業	a	a	b	a	A
14		バガヌール・シホオボ炭鉱開発事業(1)(2)	a	b	b	b	C
15		北京第9浄水場3期建設事業	a	a	b	a	A
16		貴陽西郊浄水場建設事業	a	a	b	a	A
17	中国	黒龍江省三江平原商品穀物基地開発計画(1)(2)	a	a	b	a	A
18		配電網効率改善事業(重慶)	a	a	b	a	A
19		杭州-衢州高速道路建設事業	a	a	a	a	A
20		万県-梁平高速道路建設事業	a	a	b	a	A
21	ベトナム	中小企業支援事業	a	a	b	a	A
22	スリランカ	サマナラウェア水力発電事業(1)~(3)	a	b	b	c	D
23		サマナラウェア水力発電改修事業	a	a	b	a	A
24	コロンボ首都圏電気通信網整備事業	a	a	b	a	A	
25	バングラデシュ	大ダッカ圏電話網整備事業(2)	a	a	b	b	B
26	パキスタン	機関車リハビリ事業(2)	a	a	b	b	B
27	インド	西ヤマナ運河水力発電事業	b	a	c	b	D
28		国道2号線拡幅・改良事業	a	a	b	a	A
29		アジャンタ・エローラ遺跡保護・観光基盤整備事業(1)	a	a	b	b	B
30		バクレスワール火力発電所建設事業(1)(2)	a	a	a	a	A
31		バクレスワール火力発電所3号機増設事業(1)(2)	a	a	a	a	A
32		ヤムナ川橋梁建設事業	a	a	b	a	A
33		国道5号線拡幅・改良事業(1)(2)	a	a	b	a	A
34	エクアドル	ポパール湖保全・管理事業	a	a	b	b	B
35		ウミアム水力発電所改修事業	a	a	b	b	B
36	エクアドル	送電線(フェーズD)建設事業	a	b	b	a	B
37	エクアドル	第2次送電網(フェーズB-2)事業	a	b	b	a	B
38	エルサルバドル	道路整備事業	a	a	c	a	B
39	ブラジル	トードス・オス・サントス基本衛生環境改善事業	a	a	b	a	A
40	ルーマニア	コンスタンツァ南港整備事業	a	a	b	a	A
41	アゼルバイジャン	セヴェルナヤガス火力発電所建設計画(1)(2)	a	a	b	b	B
42	カザフスタン	イルティシュ川橋梁建設事業	a	a	b	c	C
43	トルクメニスタン	鉄道輸送近代化事業	a	a	b	a	A
44	ジンバブエ	マシヨナランド・マニカランド州通信施設整備事業(2)	a	c	b	c	D
45	チュニジア	グベラート灌漑事業	a	a	b	a	A
46	チュニジア	バルバラ灌漑事業	a	c	b	b	D
47	モロッコ	北部地域海水・灌漑事業	a	b	b	a	B
48	モロッコ	地方電化事業	a	a	b	a	A
49	南アフリカ共和国	クワンデベレ給水事業	c	n/a	n/a	c	D

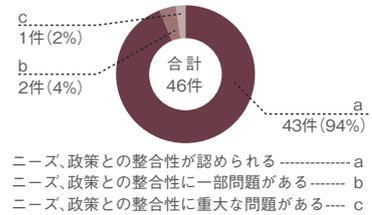
n/a (not applicable) : レーティング不能

総合評価



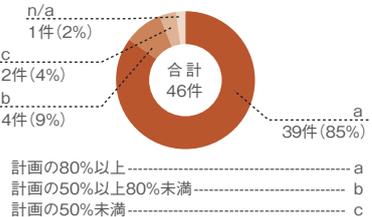
A ■ 非常に満足 B ■ 満足 C ■ 概ね満足 D ■ 不満足

妥当性



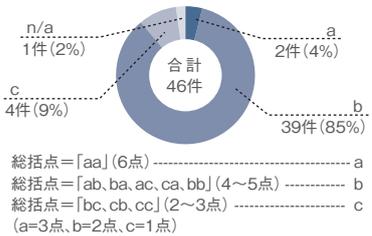
ニーズ、政策との整合性が認められる ----- a
 ニーズ、政策との整合性に一部問題がある ----- b
 ニーズ、政策との整合性に重大な問題がある ----- c

有効性(インパクト)



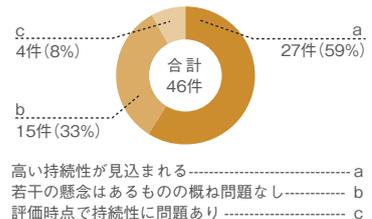
計画の80%以上 ----- a
 計画の50%以上80%未満 ----- b
 計画の50%未満 ----- c

効率性



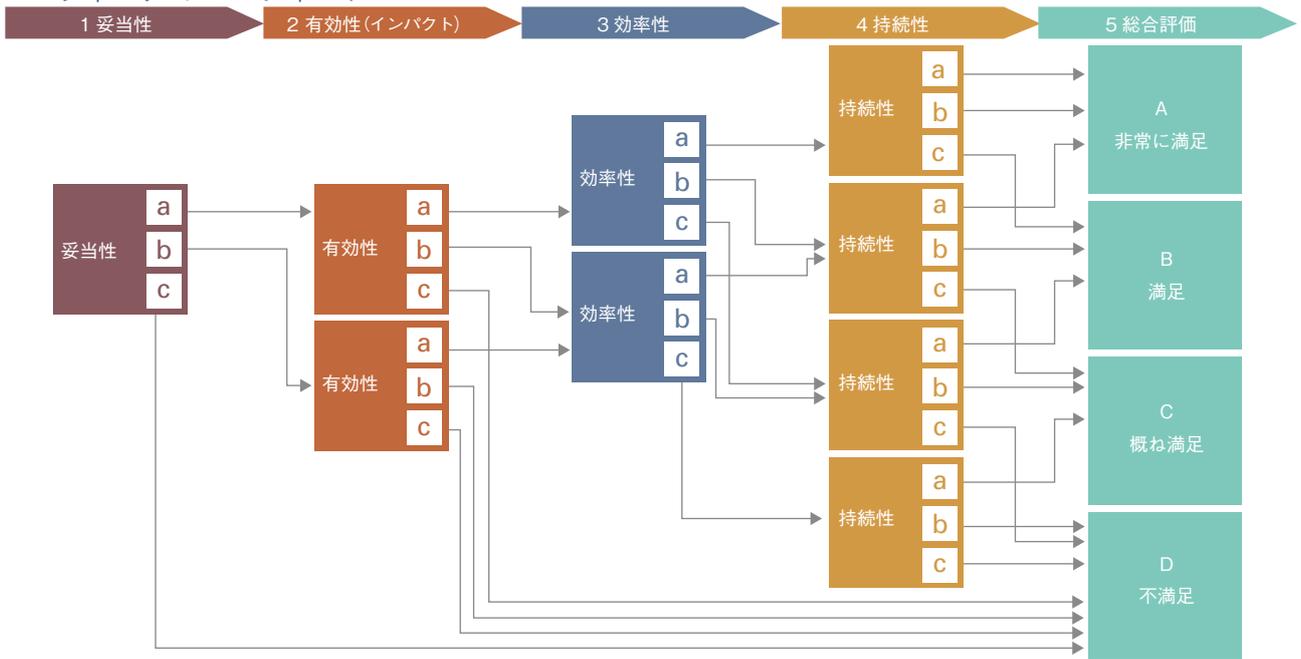
総括点=[aa] (6点) ----- a
 総括点=[ab, ba, ac, ca, bb] (4~5点) ----- b
 総括点=[bc, cb, cc] (2~3点) ----- c
 (a=3点、b=2点、c=1点)

持続性



高い持続性が見込まれる ----- a
 若干の懸念はあるものの概ね問題なし ----- b
 評価時点で持続性に問題あり ----- c

レーティング・フローチャート



レーティングの方法

項目	ポイント	基準	備考
1 妥当性	審査(アプレイザル)時および現在における開発ニーズ、開発政策との整合性を検証する。	ニーズ、政策との整合性が認められる	a
		ニーズ、政策との整合性に一部問題がある	b
		ニーズ、政策との整合性に重大な問題がある	c
2 有効性(インパクト)	効果について計画と実績を比較する。	計画の80%以上	a
		計画の50%以上80%未満	b
		計画の50%未満	c
3 効率性	アウトプット、期間、事業費の3つの項目について計画と実績を比較する。そのうえで、3つの項目を総合的に勘案して事業の効率性を評価する。	1.アウトプット (成果)	
		2.期間 (投入)	
		計画の100%以下	a 3点
		計画の100%超150%以下	b 2点
		計画の150%超	c 1点
		3.事業費(外貨ベースの総事業費) (投入)	
		計画の100%以下	a 3点
		計画の100%超150%以下	b 2点
		計画の150%超	c 1点
		4.上記2項目の総括点 [aa]は効率性a(a+a=6点)、[ab,ba,ac,ca,bb]は効率性b(4~5点)、[bc,cb,cc]は効率性c(2~3点)、(a=3点、b=2点、c=1点)	
4 持続性	財務面を基本に技術および体制面や維持管理状況等を評価する。	高い持続性が見込まれる	a
		若干の懸念はあるものの概ね問題なし	b
		評価時点で持続性に問題あり	c
5 総合評価	総合的な判定を行う。	上記フローチャート参照	

ジンバブエ「マシヨナランド・マニカランド州通信施設整備事業(2)」(P.105)、南アフリカ「クワンデベレ給水事業」(P.110)の評価結果について

上記2案件は計画の一部実施をもって事業が中止された案件です。「クワンデベレ給水事業」は、事業計画が全面的に見直されたことにより、一部コンポーネントの実施をもって中止となり、「マシヨナランド・マニカランド州通信施設整備事業(2)」は、調達書類の盗難事件が契機となり、また、同国の社会・経済が混乱する中、支援の継続が困難であったため、大部分のコンポーネントが実施されないまま事業は中止されました。これら事業については実施されたコンポーネントが限定的であり、また、審査時の前提が大きく変更されてしまっているため、従来のDAC5項目や当行のレーティング制度を用いて評価を行

うことはきわめて困難であることがわかりました。例えば「クワンデベレ給水事業」については、円借款事業により建設、調達された一部コンポーネントは見直された計画の下での給水システムの一部として利用されており、計画値との単純比較では事業効果を適切に評価できないため、有効性のレーティングはn/a(not applicable:レーティング不能)としています。

これら事業の評価においては、従来の評価手法と異なり、中止せざるを得なかった背景やプロセス、教訓の導出に焦点を絞った評価手法を用いることで、評価結果を今後の事業改善に結びつけていく必要があると考えられます。